

Ram Air Intake System

ラムエアインテークシステムNo. MGH959
取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation
株式会社オートエクス
〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクス ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輦に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ず一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

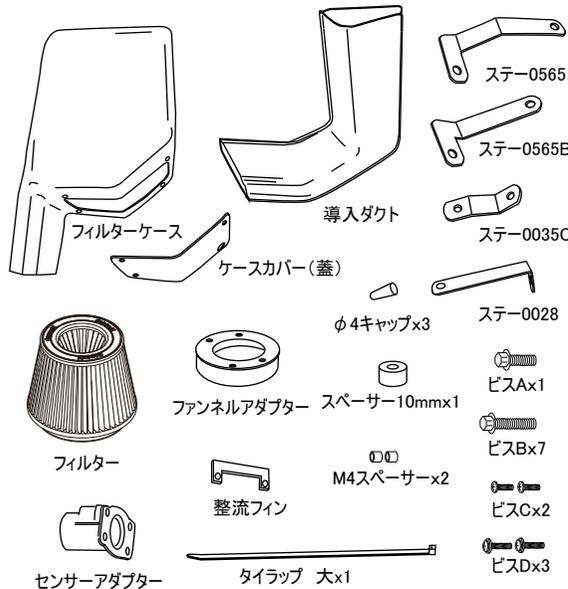
適合車種:アテンザ(GH系 2WD 2.5L車)

警告

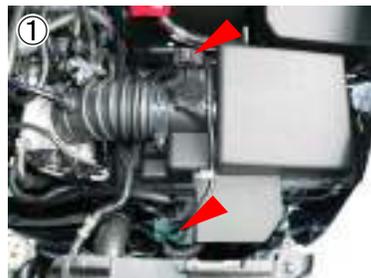
- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、フィルターケースとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されております。以上の事から車両の個体差によっては、ダクトケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は付属のクッションテープを干渉箇所へ貼付するか、ボンネットの高さ調整を行ってください。
- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分にを行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行ってください。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

本製品は通常の降雨時走行では問題の無い設計としておりますが、台風や豪雨など大量の雨水が浸入するような環境下で走行する場合は、空気導入口をガムテープなどで塞ぐことをお奨めします。

PARTS LIST



ラムエアインテークシステムの取り付け



① エアフロセンサーとソレノイドバルブのカブラーを外します。



② クリーナーケースに配管されているホースをワンウェイバルブ部分から抜き取り、付属のφ4キャップを差し込みます。



③ インテークホースのバンドを緩め、ホースを上に向けて、取り外します。



④ エアクリーナーブラケットを取り外します。



⑤ ソレノイドバルブからホースを抜き取り、付属のφ4キャップを差し込み、バルブ本体を取り外します。



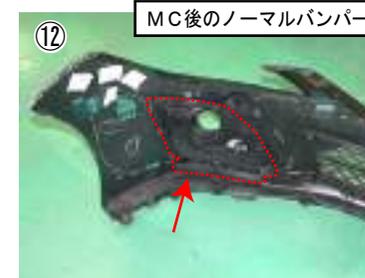
⑥ ソレノイドバルブを元の通りにカブラーに差し込み、周辺にある車両ハーネス類にタイラップで共留めします。



⑦ 左前のタイヤを外して、前側のファスナーを取り外して、インナーフェンダーをめくります。



⑨ MC前のノーマルバンパー下部のカバーを外します。



⑫ MC後のノーマルバンパーバンパーを外し、ランプホールカバーを外します。



⑮ 導入ダクトにステー(0035C)をビスBで取り付けます。



⑮ ボディ矢印部のボルトを外し、ステーで固定します。



⑧ ノーマルクリーナーケースのレゾナンスチャンパーを取り外します。(固定箇所は前側2箇所、後側1箇所です)



⑩ MC前のノーマルバンパーカバーは上側がタッピングビス2箇所、下側はアンダーカバーと共に締められて固定されています。



⑬ MC後のノーマルバンパー点線の所からカットします。



⑯ レゾナンスチャンパーを固定していた後側のスタッドボルトにスペーサー10mmを挟み、ノーマルナットで仮固定します。



⑱ ステー(0028)で仮固定します。

【バンパー形状における取り付け手順】

- ・MC前のノーマルバンパー車は、手順⑨、⑩、⑮に進みます。
- ・MC後のノーマルバンパー車は、手順⑪、⑫、⑬、⑮に進みます。
- ・GH-03 Frバンパー&グリル車(MGH2000)は、手順⑳に進みます。
- ・GH-03B Frバンパー&グリル車(MGA2000)は、手順㉑に進みます。



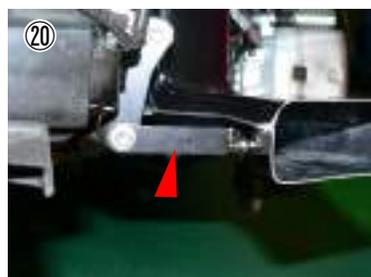
⑪ MC後のバンパーはランプホールカバーの加工が必要です。



⑭ ランプホールカバーをバンパーに取り付けます。



⑰ 導入ダクト先端部(空気導入口)をステーで仮固定します。



⑳ 導入ダクトの固定位置
(写真は解説用にバンパーを外してあります)



㉑ 導入ダクトの固定位置



㉒ 導入ダクトの固定位置
(写真は解説用にバンパーを外してあります)
手順(㉑)に進みます。



㉓ フィルターをケース内に入れて、アダプターに取り付け、バンドで締めます。

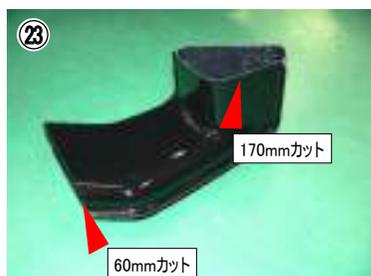


㉔ ケースカバー(蓋)をします。矢印部以外の3箇所をビスDで固定。



㉕ エアフロアダプターにステアを共締めします。
(整流フィンが挟まっているか確認してください。)

Auto Exe GH-03 (GH) Styling Kit フロントバンパー & グリル (MGH 2000) 装着車に取り付けする場合



㉖ 導入ダクトに予めカットラインがありますので、そのラインに合わせてエアソー等でカットします。ダクト素材はFRPです。



㉗ ㉑と同様にステア(0035C)をビスBで取り付けます。



㉘ ㉒と同様にステアをボディに仮固定します。



㉙ ㉑と同様にステアをボディに仮固定します。



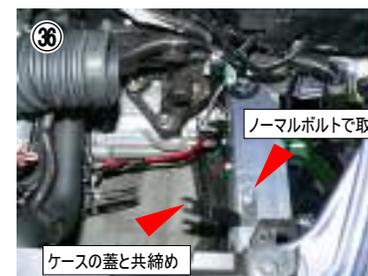
㉚ バンパーとのクリアランスを確認します。



㉛ この仕様の場合は先端部固定しません。ステア(0028)は使用しません。
(写真は解説用にバンパーを外してあります)



㉜ エアフロアダプターにエアフロセンサーを取り付けます。(ビスC、M4スペーサーを使用)



㉝ ステア0565Bをボディに取り付けます。(ノーマルボルト使用)



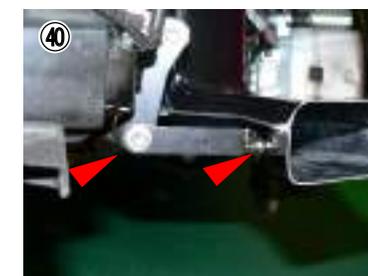
㉞ エアインテークホースを上に向けてながらフィルターケースを配置します。



㉟ フィルターケース下側を導入ダクトに差し込みます。



㊱ ステアを仮固定します。



㊲ 各部位位置決めをしてから、導入ダクトを増し締め固定します。



㊳ フィルターケース内側からファンネルアダプターと整流フィンを写真のように孔に合わせます。



㊴ フィルターケース外側からエアフロアダプターを合わせて、ボルトで仮固定します。矢印部はステアと共締めなので後で付けます。



㊵ エアフロアダプター、ファンネルアダプター、整流フィンを仮固定した状態。



㊶ インナーフェンダーを元の通りに取り付けます。



㊷ ステア各部を増し締め固定します。



㊸ フィルターメンテナンスの際は、フィルターケースASSYを外し、ケースカバーを外してフィルターを取り出してください。(導入ダクトを取り外す必要はありません)